

コミュニケーションAI育成

実証概要

実証場所	JR東日本品川駅
実証フィールド提供者	東日本旅客鉄道株式会社
実証時期	2019年7月22日～2019年7月23日

実証内容

都内の主要交通機関として日々都民の生活を支える「駅」を中心としたフィールドです。通勤、通学での利用のみならず、国内外からも多数の観光客を迎える重要な交通手段を提供するフィールドとなります。日本人利用者の他にも、訪日観光の方向けに多言語での質問等への対応が強く求められており、駅社員の仕事をサポートするさまざまなロボット活用が検討されています。一般の方が多数利用される空間であり、便利で快適な、かつ安全なサービスを、AIロボットを用いて提供する実証を行いました。

実証ロボット

デジタルサイネージ・案内ロボット



ロボット名 (製品名)	コミュニケーションAI育成
企業名	株式会社ジェイアール東日本商事
ロボット 概要	<p>ロボットは下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIさくらさん (株式会社ティファナ・ドットコム) ・駅からNavigation (株式会社日立製作所) ・CounterSmart KIOSKモデル (沖電気工業株式会社) ・駅案内AIサイネージ (株式会社JR東日本情報システム) ・ロボホン (ロボティクスマーケティング for ロボホン powered by Oracle Service Cloud) (トランスコスモス株式会社、日本オラクル株式会社) ・minarai for Signage「勝手に案内所！」(株式会社Nextremer) ・駅案内AI for PaPeRo i (エーアイ フォー パペロ アイ) (日本電気株式会社) ・バーチャルアテンダント (株式会社モノゴコロ) ・BotFriends Vision (ぼっとふれんず ビジョン) (凸版印刷株式会社) ・Pepper (ソフトバンク株式会社)
事業概要	<p>当社はJR東日本グループの基幹商社として、物品の調達・リース・保険などを中心に、グループ全体に信頼性の高い商品をローコストでお届けするとともに、そこで得られたノウハウやネットワークを最大限活かし、グループ内外を問わず、お客さまの抱える問題の解決、すなわちソリューションを提供してまいります。</p>